

社会福祉法人現況報告書

平成 27 年4月1日現在

I 基本情報

所轄庁	市	
法人名	社会福祉法人若草会	主たる事務所の所在地
〒	578 - 0973	大阪府東大阪市東鴻池町2-4-33
電話番号	072 - 965 - 0300	FAX番号
	072 - 965 - 0400	
ホームページアドレス	http://www.wakakusakai.or.jp	メールアドレス
	wakakusa@skyblue.ocn.ne.jp	設立認可年月日
		昭和63年1月11日
		設立登記年月日
		昭和63年1月22日
代表者	年齢	住所
	公表/非公表	公表/非公表
	谷口 檜佳	公表
	80	公表
		大阪府東大阪市善根寺5-7-18
		職業
		理事長
		就任年月日
		平成23年4月11日

II 事業

社会福祉事業	種類	施設名・事業所名	公表/非公表	所在地	事業開始年月日	定員	実施形態		
							各分野の事業が同一施設(敷地)で実施	全ての事業が同一施設(敷地)で実施	
児童福祉	第一種								
	第二種								
老人福祉	第一種								
	第二種								
障害者福祉	第一種	障害福祉サービス事業	若草園	公表	東大阪市東鴻池町2-4-33	平成19年4月1日	40		
		障害福祉サービス事業	若草工房	公表	東大阪市吉原2-3-12	平成19年9月1日	33		
		障害福祉サービス事業	わかば	公表	東大阪市川田3-4-2	平成25年6月1日	30		
		障害福祉サービス事業	若草工房(短期入所)	公表	東大阪市吉原2-3-12	平成18年10月1日	4		
		障害福祉サービス事業	わかくさ第1	非公表		平成18年10月1日	16		
		障害福祉サービス事業	アンサンブル	公表	東大阪市喜里川町3-13	平成18年10月1日			
		一般相談支援事業	あいん	公表	東大阪市喜里川町3-13	平成18年10月1日			
		特定相談支援事業	あいん	公表	東大阪市喜里川町3-13	平成18年10月1日			

第一種 その他 第二種	移動支援事業	アンサンブル	公表	東大阪市喜里川町3-13	平成18年10月1日		

公益事業	種類(番号を記載)	施設名・事業所名	所在地	事業開始年月日	事業規模(定員)

- 1 必要な者に対し、相談、情報提供・助言、行政や福祉・保健・医療サービス事業者等との連絡調整を行う等の事業
- 2 必要な者に対し、入浴、排せつ、食事、外出時の移動、コミュニケーション、スポーツ・文化的活動、就労、住環境の調整等を支援する事業
- 3 入浴等の支援が必要な者、独力では住居の確保が困難な者等に対し、住居を提供又は確保する事業
- 4 日常生活を営むのに支障がある状態の軽減又は悪化の防止に関する事業
- 5 入所施設からの退院・退所を支援する事業
- 6 子育て支援に関する事業
- 7 福祉用具その他の用具又は機器及び住環境に関する情報の収集・整理・提供に関する事業
- 8 ボランティアの育成に関する事業
- 9 社会福祉の増進に資する人材の育成・確保に関する事業(社会福祉士・介護福祉士・精神保健福祉士・保育士・コミュニケーション支援者等の養成事業等)
- 10 社会福祉に関する調査研究等
- 11 事業規模要件を満たさないために社会福祉事業に含まれない事業
- 12 介護保険法の居宅サービス事業、地域密着型サービス事業、介護予防サービス事業、地域密着型介護予防サービス事業、居宅介護支援事業、介護予防支援事業、介護老人保健施設、地域支援事業を市町村から受託する事業
- 13 有料老人ホーム
- 14 社会福祉協議会等において、社会福祉協議会活動等に参加する者の福利厚生を図ることを目的として、宿泊所、保養所、食堂等を経営する事業
- 15 公益的事業を行う団体に事務所等として無償又は実費に近い対価で使用させるために会館等を経営する事業
- 16 その他 ()

収益事業	種類(番号を記載)	施設名・事業所名	所在地	事業開始年月日	事業規模(定員)

- 1 法人の所有する不動産を活用して行う貸ビル
- 2 駐車場の経営
- 3 公共的、公共的施設内の売店の経営
- 4 その他 ()

その他の事業	種類(番号を記載)	施設名・事業所名	所在地	事業開始年月日	事業規模(定員)
	4	若草園	東大阪市東鴻池町2-4-33	平成23年9月1日	避難所及び食事提供等避難生活支援
	4	若草工房	東大阪市吉原2-3-12	平成23年9月1日	避難所及び食事提供等避難生活支援

	4	わかば	東大阪市川田3-4-2	平成25年9月1日	避難所及び食事提供等避難生活支援
1 介護保険、障害福祉サービス等における低所得者の利用者負担減免 2 地域の単身高齢者等を対象とした見守り・配食サービス等の実施 3 地域の単身高齢者等を対象とした各種相談事業の実施 4 災害時における各種支援活動の実施 5 貧困・生活困窮者等を対象とした住宅の斡旋、食事提供等の生活支援の実施 6 他法人との連携による人材育成事業 7 その他 ()					

III 組織

理事	定員	現員																	
	9	9	役職	氏名	職業	任期	親族等特殊関係者の有無			資格				施設整備又は運営と密接に関連する業務を行う者	理事報酬 (職員と兼務の場合は支給方法)				理事会への出席回数
	親族	他の社会福祉法人の役員					その他	社会福祉事業の学識経験者	地域の福祉関係者	施設長	その他	理事報酬・職員給与ともに支給	理事報酬のみ支給		職員給与のみ支給	支給なし			
理事長	谷口 梢佳	法人役員	平成26年1月22日 ~ 平成28年1月21日		○			○						○				3	
理事長職務代理	岩崎 尚毅	地域団体役員	平成26年1月22日 ~ 平成28年1月21日					○									○	2	
理事	林 五郎	自営業	平成26年1月22日 ~ 平成28年1月21日					○									○	1	
理事	石津 良行	税理士事務所代表	平成26年1月22日 ~ 平成28年1月21日					○									○	3	
理事	松井 保博	前市議会議員	平成26年1月22日 ~ 平成28年1月21日					○									○	2	
理事	山本 永人	福祉系大学準教授	平成26年1月22日 ~ 平成28年1月21日					○									○	2	
理事	上田 晏弘	医師	平成26年1月22日 ~ 平成28年1月21日					○									○	0	
理事	宮田 良一	法人職員	平成26年1月22日 ~ 平成28年1月21日							○							○	3	
理事	八尾有里子	法人職員	平成26年1月22日 ~ 平成28年1月21日								○						○	3	

監事	定員	現員															
	2	2	氏名	職業	任期	資格							施設整備又は運営と密接に関連する業務を行う者	監事報酬		理事会への出席回数	
	財務諸表等を監査し得る者					社会福祉事業の学識経験者	地域の福祉関係者	その他	支給あり	支給なし							
公認会計士、税理士	弁護士	会社等の監査役、経理責任者等	その他														
	米満 信昌	税理士事務所代表	平成26年1月22日 ~ 平成28年1月21日	○												○	3
	大橋 延行	ボランティア団体役員	平成26年1月22日 ~ 平成28年1月21日							○						○	2

平成 27 年度の法人の経営状況(総括表)

1.法人単位の資金収支の状況

項目	金額(千円)
(1)事業活動資金収支差額	19,881
①事業活動収入	415,823
・介護報酬等の公費(※)	387,113
・利用者負担金(※)	16,589
・その他収入	12,120
②事業活動支出	395,942
・人件費支出	300,609
・事業費支出	45,840
・利用者負担軽減額	
・その他支出	49,493
(2)施設整備等資金収支差額	▲ 5,437
①施設整備等収入	3,692
・施設整備補助金等の公費	3,692
・その他収入	
②施設整備等支出	9,128
(3)その他の活動資金収支差額	▲ 7,893
①その他の活動収入	30,000
②その他の活動支出	37,893
当期末資金収支差額	6,552
前期末支払資金残高	80,553
当期末支払資金残高	87,104

(※)医療事業収入分を除く。(社会福祉法人新会計基準の勘定科目上、算出できないため。)

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

2.法人単位の事業活動の状況

項目	金額(千円)
(1)サービス活動増減差額	808
①サービス活動収益	412,084
②サービス活動費用	411,276
減価償却費	33,027
国庫補助金等特別積立金取崩額	▲ 15,120
その他サービス活動費用	393,369
(2)サービス活動外増減差額	▲ 746
①サービス活動外収益	3,739
②サービス活動外費用	4,486
(3)特別増減差額	0
①特別収益	36,920
②特別費用	36,920
当期活動増減差額	62
前期繰越活動増減差額	253,877
当期末繰越活動増減差額	253,939
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	30,000
その他の積立金積立額	36,000
次期繰越活動増減差額	247,939

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

3.法人単位の資産等の状況

項目	金額(千円)
(1)資産の部	692,737
①流動資産	105,228
②固定資産	587,508
(2)負債の部	155,602
①流動負債	25,228
②固定負債	130,374
(3)純資産の部	537,134
減価償却累計額	291,457

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

4.積立金の状況

貸借対照表上の積立金の勘定科目	積立目的	本年度末時点の積立金額(千円)	積立計画の有無	積立目標額(千円)	施設整備の場合		
					整備事由	整備時期	整備対象施設名
減価償却資産等積立金	減価償却(老朽)による修繕等	36,000		250,000	大規模修繕		若草園
					大規模修繕		若草工房

5. 関連当事者との取引の内容

種類	法人等の名称	住所	資産総額(千円)	事業の内容又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
						役員等の兼務等	事業上の関係				

6. 地域の福祉ニーズへの対応状況

事業概要	実施の有無	事業開始年度	本年度支出額(千円)
1 介護保険、障害福祉サービス等における低所得者の利用者負担減免			
2 地域の単身高齢者等を対象とした見守り・配食サービス等の実施			
3 地域の単身高齢者等を対象とした各種相談事業の実施			
4 災害時における各種支援活動の実施	○	平成23年度	—
5 貧困・生活困窮者等を対象とした住宅の斡旋、食事提供等の生活支援の実施			
6 他法人との連携による人材育成事業			
7 その他 ()			

(注)「本年度支出額」については、当該事業に対する費用として、明確に算定出来る場合に限り記載しており、明確に算定出来ない場合は「—」を記載している。

児童福祉	
第一種	乳児院
	母子生活支援施設
	児童養護施設
	障害児入所施設
	情緒障害児短期治療施設
	児童自立支援施設
第二種	障害児通所支援事業
	障害児相談支援事業
	児童自立生活援助事業
	放課後児童健全育成事業
	子育て短期支援事業
	乳児家庭全戸訪問事業
	養育支援訪問事業
	地域子育て支援拠点事業
	一時預かり事業
	小規模住居型児童養育事業
	小規模保育事業
	病児保育事業
	子育て援助活動支援事業
	助産施設
	保育所
	児童厚生施設
	児童家庭支援センター
	児童の福祉の増進について相談に応ずる事業
	母子家庭等日常生活支援事業
	寡婦日常生活支援事業
母子福祉施設	
幼保連携型認定こども園	

老人福祉	
第一種	養護老人ホーム
	特別養護老人ホーム
	軽費老人ホーム
第二種	老人居宅介護等事業
	老人デイサービス事業
	老人短期入所事業
	小規模多機能型居宅介護事業
	認知症対応型老人共同生活援助事業
	複合型サービス福祉事業
	老人デイサービスセンター
	老人短期入所施設
	老人福祉センター
	老人介護支援センター

障害者福祉	
第一種	障害者支援施設
第二種	障害福祉サービス事業
	一般相談支援事業
	特定相談支援事業
	移動支援事業
	地域活動支援センター
	福祉ホーム
	身体障害者生活訓練等事業
	手話通訳事業
	介助犬訓練事業
	聴導犬訓練事業
	身体障害者福祉センター
	補装具製作施設
	盲導犬訓練施設
	視聴覚障害者情報提供施設
	身体障害者の更生相談に応ずる事業
	知的障害者の更生相談に応ずる事業

その他		
第一種	救護施設	
	更生施設	
	生計困難者を無料又は低額な料金で入所させて生活の扶助を行うことを目的とする施設	
	生計困難者に対して助葬を行う事業	
	婦人保護施設	
	授産施設	
	生計困難者に対して無利子又は低利で資金を融通する事業	
	共同募金を行う事業	
	第二種	生計困難者に対して、その住居で衣食その他の日常生活必需品若しくはこれに要する金銭を与え、又は生活に関する相談に応ずる事業
		生計困難者のために、無料又は低額な料金で、簡易住宅を貸し付け、又は宿泊所その他の施設を利用させる事業
生計困難者のために、無料又は低額な料金で診療を行う事業		
生計困難者に対して、無料又は低額な費用で介護老人保健施設を利用させる事業		
隣保事業		
福祉サービス利用援助事業		
他の社会福祉事業に関する連絡又は助成を行う事業		
市町村社協	社会福祉を目的とする事業の企画及び実施	
	社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助	
	社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成	
	社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るために必要な事業	
都道府県社協	社会福祉法第109条第1項各号の事業であって各市町村を通ずる広域的な見地から行うことが適切なもの	
	社会福祉を目的とする事業に従事する者の養成及び研修	
	社会福祉を目的とする事業の経営に関する指導及び助言	
	市町村社会福祉協議会の相互の連絡及び事業の調整	
	福利サービス利用援助事業を行う市町村社会福祉協議会その他の者と協力して都道府県の区域内においてあまねく福祉サービス利用援助事業が実施するために必要な事業	
	社会福祉を目的とする事業を経営する者がその行った福祉サービスの提供に要した費用に関して請求の事務の代行等	
全社協	都道府県社会福祉協議会の相互の連絡及び事業の調整	